

県バレーボールフェスティバル 6人制・9人制の部を開催

【大北協会理事長 山崎 智】

大町市運動総合体育館で8月30日(日)・9月6日(日)の両日、実業団・クラブ・大学等を対象に「長野県バレーボールフェスティバル」を開催しました。

当初は8月30日にファイテン杯クラブ北信越予選、9月6日に全日本9人制総合予選を同会場で開催の予定でしたが、中止となり会場が確保されていたことや、県協会から県独自の大会をぜひ開催したいとの要望を受けまして、大北協会で県フェスティバル6人制の部(8/30)、9人制の部(9/6)の主管を引き受けさせて頂くことになりました。

8月上旬には、大町市内で新型コロナウイルス感染のクラスターが発生。大北協会のス



↑【6人制の部 男子優勝 長野☆GaRons】

タッフとしましては、開催に戸惑いを抱えながらも、開催に向けて万全の感染予防対策を目指して準備を行って参りました。

感染予防対策として、日本バレーボール協会等のガイドライン等に基づき、会場入りの際には、全員に2週間以内の行動歴や体調確認の問診票の提出をお願いしたり、全員の検温を実施したりする一方、6台の大型扇風機を活用した換気の徹底、3密を回避するためのベンチ間隔やアップゾーンのスペースの確保、チーム控え場所の設置、5点ごとのボールの消毒、飛沫を防ぐための電子ホイッスルの使用などを行いました。

フェスティバル終了から2週間が経過し、参加者からの感染報告がなかったことに非常に安堵しております。

また、開催に際しまして、船木会長、村上専務理事を始め、県協会役員の皆様、審判員の皆様、感染予防対策にご協力頂いた大会参加チームの皆様、そして様々な予防対策を講じた大北協会のスタッフにこの場をお借りして厚く御礼申し上げます。



←【9人制の部 女子優勝 大町クラブ】



【9人制の部 男子優勝 松本市役所】 ←

待望の公式競技会再開!! (春の高校バレー地区大会)

【県協会専務理事 村上里志】

9月19日(土)～20日(日)にかけて、県下4地区において“春の高校バレー”第73回全日本高等学校選手権大会長野県地区大会が開催され、高校においては待望の公式競技会が再開となりました。

幸いにも県下全域でコロナ警戒レベルが1に引き下げられておりましたが、各会場とも緊張感の中で熱戦が繰

り上げられました。また3密回避のため、開会式などを省き、時間指定によって関係チーム・補助役員が会場に集結。更に無観客で試合をする方式がとられました。

この結果、各地区男女各5チームが勝ち上がり、10月18日(日)飯山市・須坂市で開催される同長野県1次ラウンドへ駒を進めました。

最後になりましたが、コロナ禍で大会を主管して頂きました開催地協会並びに高体連バレーボール専門部の皆様にご心より感謝申し上げます。

有難うございました。



↑【中信地区大会】

中学生地区選抜選手選考会(トライアウト)開催される

【県強化委員 牛田佳伸】

12月下旬に行われるJOCジュニアオリンピックカップ全国都道府県対抗大会に向けて、例年9月には長野県中学男女選抜チームが結成される訳ですが、今年は新型コロナウイルス感染症拡大のため、同大会は中止となりました。

そこで、県協会強化委員会と致しましては、中学3年生のバレーボール活動の支援と強化事業の一環として、将来の有望選手の発掘と選手のレベルアップを図り、長野県バレーボール界の未来を担う選手として活躍して貰うため、東北中南信の4地区で選抜チームを結成し、地区対抗戦を行うことになりました。

その地区選抜チーム結成のため、8月29日(土)又は30日(日)に3地区(東信地区を除く)で地区選抜選手選考会(トライアウト)を開催し、体格・体力測定、実戦形式のスキルテスト等を行った上で、各地区選抜選手が選出されました。尚、東信地区につきましては、県が定めた新型コロナウイルス感染症警戒レベルが「4」であったため、9月初旬に書類選考で選出しました。

地区選抜に選ばれた選手は、one tap sportsという外部システムを活用した選手の健康管理や体力向上トレーニングを行ったり、月2回を目処に県内有力高校とゲーム形式の練習を行ったりしていきます。

そして4か月間の練習の成果となる地区対抗戦を、男子は11月28日(土)三郷文化公園体育館(安曇野市)、女子は12月5日(土)穂高西中学校体育館(安曇野市)で行う予定となっています。

VC長野トライテツ 岡谷市バレーボール教室に協力

【(株)VC長野クリエイティブスポーツ事務局 北澤奈菜】

8月29日(土)に岡谷市民総合体育館にて、岡谷市バレーボールのまちづくり実行委員会主催のバレーボール教室に参加致しました。

今回は午前・午後と分かれて、岡谷地域の小・中学生を対象とし、約90名の皆様にご参加を頂きました。

午前の小学生の部では、ボールを使いながら身体の動かし方を楽しく学ぶことに重点をおき、グループに分かれて選手と一緒に基本動作や対人パス、ゲームなどを行いました。午後の中学生の部では、基礎練習を中心に行いました。

子どもたちはバレーボールを楽しみながら、限られた時間の中でも成長しようと熱心に取り組んでおり、選手もその熱意に応えられるよう、細かく指導することができました。

子どもたちと一緒にバレーボールができる貴重な機会を提供して頂き、企画していただいた岡谷市バレーボールのまちづくり実行委員会の皆様には深く感謝申し上げます。



2020-21 シーズンVリーグは10月17日（土）に開幕し、2020年10月31日（土）、11月1日（日）、2021年1月30日（土）・31日（日）には今回の会場である「岡谷市民総合体育館」でもホームゲームを開催致します。Vリーグが開幕した際は、教室にご参加頂いた子どもたちに、この会場に応援に来て頂けたら幸いです。

今シーズンも長野県のバレーボールに携わる皆様方、熱いご声援の程、宜しくお願い申し上げます。

令和2年度 県協会第1回競技委員会を開催

【県競技委員長 坂田秀男】

令和2年9月6日（日）、大町市運動公園総合体育館会議室で「令和2年度 県協会第1回競技委員会」を開催しました。

当初の予定では、令和2年4月に第1回競技委員会を開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大に伴い延期となり、今回、長野県バレーボールフェスティバル9人制の部の視察を行うとともに、競技委員会を開催しました。

会議では、村上専務理事から県協会の基本方針や長野県バレーボールフェスティバルの開催、コロナ禍での大会開催マニュアルの制定などについての説明を行っていただきました。

委員会では、令和2年度競技規則の伝達、今期コロナ禍で変更等々がでた県内競技日程の説明とともに、従来の危機管理について、より具体化した荒天等における競技会の実施判断マニュアルの制定や大会開催5日前に危機管理体制図の提出などの提案をいたしました。

また、9月19日・20日に4地区で開催の全日本高等学校選手権大会地区予選、10月開催の同県予選、長野県フェスティバルU12及びU14等の成功に向け、コロナ感染防止対策における競技運営等についての協議や確認を行いました。



9月試合結果

- ☆ 長野県バレーボールフェスティバル（6人制の部）
http://nagano-va.or.jp/GAMESchedule/2020siaikeka/2020_kenfesu_6.pdf

- ☆ 長野県バレーボールフェスティバル（9人制の部）
http://nagano-va.or.jp/GAMESchedule/2020siaikeka/2020_kenfesu_9.pdf

- ☆ 第73回全日本高等学校選手権大会 長野県地区大会
<http://volleyball.ngn-hssp.org/>

10月スケジュール

10/11(日)	長野県バレーボールフェスティバル（U14の部）	（伊那市・塩尻市）
10/25(日)	長野県バレーボールフェスティバル（U12の部）	（望月町 他）
10/18(日)	第73回全日本高等学校選手権大会長野県第1ラウンド	（須坂市・飯山市）